



殺虫剤を使用する時の注意



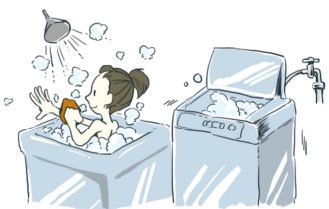
用法・用量を守り、
注意事項をよく読む



マスク、保護メガネ、
手袋を着用する



散布は風上から行う



皮膚についたら石けん
でよく洗い、汚れた衣
類は洗濯をする



使用後の散布器具
は手入れをする



小児の手の届かない場
所に置き、食品や飲料
と一緒に置かない



守って欲しいこと

⚠ 必要量だけ取り出して必ずその日のうちに使い切ってください。

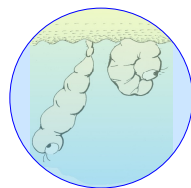
⚠ 食べ物を入れる容器には絶対に薬剤を入れないでください。

⚠ 万が一、誤って薬剤を飲み込んだ場合や、体調に異変を感じたときは、直ちに作業を中止し、医師の診療を受けてください。

発行：日本防疫殺虫剤協会
東京都千代田区神田紺屋町46番地 松見ビル4階

TEL 03 (5296) 0300
FAX 03 (5209) 6502

ストップ！デング熱 ストップ！ジカ熱 みんなでやろう 蚊の防除



ボウフラ(幼虫)が発生しないように
水たまりをなくしましょう



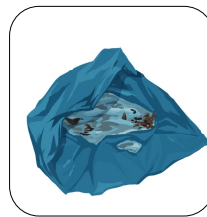
水受け皿



雨水ます



古タイヤ



シートの溜り水



下水



あき缶・あきビン



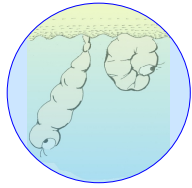
バケツ



じょうろ・玩具



ビニール類・かさ



殺虫剤を使った ボウフラ(幼虫)退治

ボウフラ退治の殺虫剤散布は2通りあります



散布のコツ

希釈した液体の殺虫剤を、スプレーやじょうろで、水のたまっている場所に散布します。水面と壁面にまきましょう。すると、成虫も同時に退治することができます。

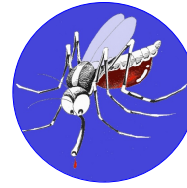


散布のコツ

錠剤や粒剤を、さじなどですくって、水のたまっている場所に散布します。作業時に水がたまっていない場所でも、雨がたまる場所には散布しておくとい良いでしょう。

殺虫剤を使用する前に

- ◆ ヒトスジシマカ退治に使用する殺虫剤は、医薬品、または、防除用医薬部外品を使用することが、医薬品医療機器等法（旧薬事法）で定められています。
- ◆ 農薬を使用することは農薬取締法の違反になり、罰せられることがあります。
- ◆ 植物によっては、殺虫剤でダメージを受けることもあるので、事前に目立たない部分で試しておくとい良いでしょう。
- ◆ 自分が蚊に刺されないように、長袖・長ズボンを着用し、肌の露出部分には虫よけ剤を塗っておきましょう。



殺虫剤を使った ヒトスジシマカ(蚊成虫)退治

液体の殺虫剤を、噴霧器でまいて退治します



散布のコツ

ヒトスジシマカは、葉っぱの裏に隠れています。作業の安全上、手の届く高さでかまいません。葉っぱの裏を濡らすように、下から上向きに殺虫剤を噴霧しましょう。

ご近所どうし声を掛け合って、なるべく一斉に広範囲で噴霧することで、より高い効果が期待できます。

殺虫剤の希釈手順

100倍希釈液を1000mL(1L)作るには、殺虫剤10mLと水990mLを混ぜます。

①



殺虫剤を必要な分だけ量り取る

②



希釈用のポリタンク等に移して水を注ぐ

③



フタを閉じてから振って、よく混ぜる

④



ポリタンクから噴霧器に移す